

◇主治効能どんな難癆でも淋なら
三日のんだらヒツタリとまる
新劑 トリプチン
定價 三日分 金壹圓、七日分 貳圓
トリプチン特約一手販賣店
大平屋藥店
電話六四二番

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
代理店 **西村屋藥舖**
平町二丁目(電三)

外科 專光
門線科
入院應需
上田外科醫院
電話一二九番

いや……君、見違
ひたよ
い、洋服を求めた
ね
いやコレカネ……
例の「ソレ」
アハハ……
正札堂
り通車停町平
堂 札 正



高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科
平町田町 電話五一一番

日刊 發行編輯人 川崎文治
印刷所 常盤毎日印刷所
電話六三〇番
本社 同番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

定一部金貳圓 廣告五號十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
頁(郵) 稅五圓 料(字) 計一行 日(祝) 刊(日) 登(行) 發行所 常盤毎日新聞社
電話六三〇番

常盤新聞
刊夕日三十月一

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
鹽屋
金山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部) 一〇番
(醸造工場) 二七番

醬油味噌
たひら正宗
鯉節食料品

全遠藤のパン
喫茶部開設

體温計 寒暖計 電話三〇番

眼鏡 蓄音器 トキハヤ 平町一丁目

貸家案内 柳町 動人向 四、五〇 全 六、五〇 仲間町 商店向 八、〇〇

加藤營業所 白銀町(電話三三番)

看護婦派出所 平町南町 電話三〇七番

市原醫院
平町田町(電話一一四番)
内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原 陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男
入院隨時

動力使用
最新獨逸式製材機取付
製板製材 並に諸 建築用材 一式請負
増尾木工場
迅速—丁寧—安價
平町仲町 **増尾甚市郎**
電話四六九番

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院
入院需應 平町紺屋町 電話圓平五〇七番

寄書
思想問題より見たる
失業問題
警陽兵人

もとい、教化總動員なるものは、五月の鯉の吹き流しと等しく最初より何等の内容をも有するものではない。強ひて云へば現内閣の誤れる緊縮政策の倫理化とでも云ふべきものであつた、然るに現内閣の緊縮政策は果して何を招來したか憲法を無視し、議會の審議

権を無視してまでも所謂實行豫算なるものを作つて新規要求事業の一切に亘つて其の額九千餘萬圓に及ぶ所の大削減をなし、さなきだに不景氣をして層一層深刻ならしめ無数の失業者を續出せしめたではないか、而してこれ等の失業者は社会的に何を資らすか曰く貧困曰く犯罪、曰く自殺、曰く技能の減退、曰く精神の頹廢、曰く思想の悪化等々社會不安の陰は益々濃厚にならざるを得ぬ。就中失業者の續出が國民思想に及ぼす影響は、まことに恐るべきものがある、働らくべき良心を有し働らき得る技能を

有しながら働らくべき職業のないばかりに刻々に逼り來る飢に一碗の食すら得る事能はずしてあはれにも寒風にふるへつゝ妻子を面々のあたりに見る時、よし悪人ならずとも誰れか世を呪ひ人を怨ますに居られようかはた又恐るべき思想を抱くに至らざることなしと誰れが保證し得るであらうか

季節向 毛糸の大廉賣
糸類 玩具 學用品卸小賣
森下商店
平町一丁目

水道擴張の嘆願書に 全町民連印して提出

議會解散前に認可あるやう 猛運動を開始した

平町の水道擴張事業が國庫補助額まで決定してゐて起債の分が容易に認可されぬため平町では非常に氣をなみ關係筋に對して色々と諒解運動を試みて來たが現在に至るも何の音沙汰がないので町當局では或は議會解散？關係などで自然に遅れてゐるのではないかと近く委員等上京して解散前に認可の指令に接するやう猛運動を開始すると同時に全町民が左記嘆願書に連印し是れを主務省に提出する事となつた

水道擴張工事認可は起債許可の儀に付御願本町より豫て貴廳に對し

平第三校道路敷地 永倉氏調停に立つ

橋本氏の云ひ値通りに買ひ 差額を平町に寄附

平町第三小學校道路敷地買収は地主橋本萬右衛門氏が平町の買収價格以上でなければ買収に應じないと強硬な態度を持してゐるので町當局では同氏の所有地に對し土地收用法を適用することに大體決定を見てゐたが橋本氏と縁戚關係にある東部電力會社平營業所永倉清次郎氏は兩者の調停に立ち平町は橋本氏の主張する額

頻々たる搜索願

何れも世相の一端を語る

秋田縣雄勝郡成瀬村字岩井川字城ト九八青池勝美(一)は此程平署に家出した母スワ(三)の捜査方を願ひ出たがスワは生活難を苦にして去る十二月十五日勝美の末弟勇(二)をつれて家出したが勝美の亡父は以前妻スワと共に磐城炭礦に働いてゐた事があるので知人が多い為め或は同炭礦に居るかも知れず又勝美には幼い弟妹二人があり困却して行の搜索方を願ひ出たものである

を以て満期二十ヶ年に達するので解散改革の二論に分れて紛糾しつゝあつたが同組合は創設以來の成績極めて良く従つて地方に利便するところ極めて甚大なるものあつたので解散するとしても果して將來再實現を期する事が出来るや否や全く疑問であり現に借入金返済に窮して徒らに解散を叫んでゐる様のもも見受けらるゝので結局改革派の

自動車轉覆し 花嫁投げ出さる

坂路でブレーキ故障

石城郡湯本町高岡自動車屋の連轉手朴澤榮五郎は十一日午後七時半頃嫁人の同勢七名の乗客を乗せた自動車を運轉し湯本町より警崎村へ向つて疾走中同村藤原字馬喰坂三四番地先の急勾配の處に差掛つた際乗客の重量の爲めブレーキが利かず遂に自動車轉倒し花嫁始め六名の乗客は其場に投げ出されたが幸ひ負傷者が無かつた



寒い時に鼻が 赤くなる人

寒い時に鼻の先が赤くなるのは病的なものか誰にも起るものかあります普通

遂に消ゆ 高坂の火事

石城郡内郷村大字高坂青木兼次郎方の出火原因は放火の疑ひがあり青木の妻と實母とは常に不和でしかも火災の際にも兩名が衝突した事實があるので放火の嫌疑濃厚とあつて平署より十一日夜数名の刑事が出張し嚴重取調べを行つた結果放火

養鶏聯合會 組織準備進む

石城郡農會では農家の副業として養鶏事業を奨励して來た結果昨年中に組織された養鶏組合は平、勿來、江名三町、錦、泉、玉川、草野、飯野、大野、鹿島七ヶ村の多きに達し養鶏數も非常に増加し同時に産卵數も多くなり他地に輸出しつゝあり益々發達の傾向を示してゐるが郡農會では此の發達して來た養鶏事業を益々有望のものとする爲めに各町村に於ける養鶏組合を統一して石城郡聯合養鶏組合を組織する計劃をたて目下各町村組合とそれと協議中であるが聯合組合とすると雞卵の共同出荷等をなし從來より以上の利益を見る事になるので同組合で聯合組合組織を希望してゐる由であり近く具體化するものと見られてゐる

のものは寒さのために、血液の循環に障礙を來して潮紅するだけで直ぐなほほりますが、病的なものはその適當な治療法を講じなければなりません。

即ち病的な人のそれはよく便秘し易い人に起りやすいものでありますから常に便通をよくすること次に

指環 時計常盤屋

會に於ける反對派の横暴に對する野黨議員の健闘振りを説述して大喝采を博し宴

劍道寒稽古

平警察署内劍道部では來る十五日より二週間午後三時より五時まで又午後七時より九時まで毎日二回寒稽古を行ふ事になつたが一般希望者を歓迎する由

石城郡湯本町字上町五三大 工職角田子之吉(一)の妻シ ダ(二)は昨年七月頃より同 町大字寶海元坑夫木村半藏 (三)と情を通じてゐたが去 る六日子之吉が磐城炭礦小 野田坑建築課へ仕事に出か けた留守に午後三時頃半藏 はシダの所に來りシダの衣 類全部を持ち出し兩名は何 れへか墮落したが子之吉 にはシダとの間に十三歳を 頭に四人の幼い子供がある ので九日平署に捜査願を出 した

沼郡高濱町字高坂飲食店花 月事磯崎はま方に前借二百 八十圓で酌婦に住込んだが キミは去る七日午後八時頃 前借を踏倒し何れへか逃走 したので磯崎はまより昨日 平署に捜査方を願ひ出た

三縣議 慰勞會盛況 出席者百名突破

鈴木、古川、山崎三縣議の慰勞會は既報の如く石城政友會有志主催の許に昨日午後二時より谷口樓に開催出席者百數十名に達し先づ井上前縣議の開會の辭に次ぎ不縣議は理路整全と縣

平町宇立町吉成喜一妹キミ(三)は昨年十一月茨城縣新